



安井光子 議員

敬老会欠席者に記念品を、
80歳以上の節目にお祝いを

問 次の敬老会事業等について尋ねる。

(1) 病気等で出席できない人へ記念品を配布してはどうか。

(2) 愛西市のように、80歳以上の節目ごとのお祝いを考えるべきではないか。

欠席者には記念品の
配布を考えていく

答 民生部長

(1) 参加者も含め、記念品贈呈を考えていきたい。配布方法は結論は出ていないが、宅配便等も考えてやっていきたい。

(2) 将来的には実施予定でいかなければならないと思う。米寿の祝いは引き続き行い、80歳以上の夫婦への

お祝いは不公平だという声もあり、廃止を考えている。

がん検診の定員を増
やすべきではないか

問

次の健診事業等について尋ねる。

(1) 20年4月から基本健診が廃止され特定健診となるが、検査項目はどう変わるのか。

(2) 19年度は前立腺がんを除き、すべてのがん検診が定員に達し受診できない人がいると聞く。

20年度は定員を増やしてはどうか。

(3) 人間ドック、脳ドックの受診料の立て替え払いをなくし、煩雑な事務手続きを解消すべきではないか。

(4) 脳ドックは、申し込み初日で定員に達した。定員を増やすべきではないか。

(5) 人間ドック等の申込窓口が保健センターから海南病院に変わったが、混雑するので元に戻してはどうか。

増加は予算の関係で
財政との詰めが必要

答 保険年金課長

(1) 一部変更はあるが、おおむね基本健診の検査項目が基本となっている。費用は検討の最中である。

(2) 住民サービスを考え定員を増加し、受けたい人が受けられるようにとは考えている。

ただ、予算の関係があるので、財政当局との詰めが必要かと思う。

答 健康推進課長

(3) 改善して、後から手続きがないよう考えていく。

(4) 若干だが増やす方向で検討していきたいと思う。

(5) 基本的には医療機関が

受付業務を行う。
海南病院が、市民ホール等を利用して受け付けることも相談し、市民に不満がない形を考えたい。

白鳥学区に防災広場
を兼ねた都市公園を

問

白鳥学区に防災広場を兼ねた都市公園を新設してほしいという住民の要望を聞いているが、どのように考えているか。

各学区に1つは必要
だと認識している

答 市長

今後の計画の中で各学区の一つは防災広場が要るだろうと認識をしている。公園規模等については全く未定である。

財政的な兼ね合いもあるが、短い期間の中で準備をしていきたいと思う。